

(学校用)

様式 A-1

平成 25 年 8 月 2 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立時習館高等学校 金子 陽介
2. 講師氏名: Jinguang CHENG
3. 同行者氏名: 松林 和幸
4. 実施日時: 平成25年8月2日(金) 10:00~12:00
5. 参加生徒: 1年生 6人、 2年生 39人、 年 生 人 (合計 45人)
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文) High Pressure Induced Phase Transitions
(和文) 圧力誘起相転移近傍の臨界現象の研究
7. 講演概要:
講師の生い立ちについて(なぜ研究者の道を志したか)
圧力についての基本講義
圧力誘起相転移近傍の臨界現象の研究について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
(1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 40 分
(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
 プロジェクター使用による講演、講師による演示実験
(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
 同行者および本校英語科教員によるサポート
(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
 講師から事前に戴いた、講義のアブストラクト
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: